

菓子博かわら版 (第6号)

発行 平成26年11月
第27回全国菓子大博覧会・三重
準備委員会事務局

東北・北海道ブロック会議、 関東・甲信越ブロック会議にて菓子博への協力要請

10月27日に全国菓子工業組合連合会 東北・北海道ブロック会議（於：ホテルメトロポリタン秋田）が、翌10月28日には、同 関東・甲信越ブロック会議（於：ホテル一井）が開催され、三重県菓子工業組合 岡理事長、菓子博準備委員会 濱田委員長が出席し、第27回全国菓子大博覧会・三重への協力を要請しました。

菓子博・三重の会場デザイン、全体予算、各県組合員様への協力依頼内容等、基本構想案の詳細な説明が行われ、皆様に次回菓子博に対するご理解を深めていただきました。その後、活発な意見交換があり、両ブロック会議においても様々なご意見を頂戴しましたので、今後、ご意見への対応を検討して参ります。



協力要請を行う岡理事長（東北・北海道）



会議の様子（関東・甲信越）

第1回 シンボル展示菓子 説明会 開催

11月13日に三重県菓子工業組合青年部によるシンボル展示菓子説明会が（於：三重県教育文化会館）行われ、県内の高い志を持った和・洋菓子職人、関係者の方、35名が出席しました。冒頭に、岡理事長よりご挨拶をいただき、次に青年部 早川部長よりシンボル展示菓子（巨大工芸菓子）のテーマ、制作方法等について具体的な説明がありました。その中で、「三重で菓子博が開催されるのは、おそらく一生のうちに1度しかないなので、貴重な経験になると思います。」と菓子職人の皆様の奮起を促しました。



シンボル展示について説明する
青年部 早川部長